

---

プロジェクト 国際対応

項目 IASB 公開草案「交換可能性の欠如」への対応

---

## 本資料の目的

1. 本資料は、IASB から 2021 年 4 月 20 日に公表された公開草案「交換可能性の欠如」(以下「本公開草案」という。)(コメント期限:2021 年 9 月 1 日)についての ASBJ 事務局の対応についてご報告させていただくことを目的としている。

## 報告内容

2. 本公開草案は、ベネズエラにおける通貨の交換可能性が長期的に欠如した特殊な状況を端緒としている。IAS 第 21 号「外国為替レート変動の影響」には、交換可能性の欠如が一時的でない場合の要求事項がなく、使用すべき為替レートの決定方法について実務に多様性が見られた。そのため、IASB は、本公開草案において、通貨の交換可能性が欠如している場合には直物為替レートを見積ることや一定の開示を行うこと等を提案している。
3. ASBJ 事務局では、本公開草案が影響すると想定される法域との取引や事業を行っている複数の我が国の IFRS 任意適用企業に対して、交換可能性の欠如が生じている通貨に関する換算実務及び本公開草案の最終化に対する見解についてアウトリーチを行った。当該アウトリーチにおいて、連結財務諸表における当該取引や事業の重要性は乏しく、本公開草案に対して反対はしないとの回答を得たことを踏まえ、本公開草案が我が国の企業に与える影響は少ないと判断した。
4. また、交換可能性の欠如が一時的でない場合についての狭い範囲の基準修正を行うことを前提にすれば、本公開草案の提案は、1つの考え方として受け入れ可能な範囲内にあるものの、積極的に賛成する提案ではないと考えられることから、提案を支持するコメント・レターは提出しないことを IFRS 適用課題対応専門委員会の専門委員に書面にて提案した結果、反対の意見は聞かれなかった。
5. 以上を踏まえ、ASBJ から本公開草案に対するコメント・レターは提出しないこととしたことをご報告する。

以 上